



**1P**  
 もくじ  
 ・品川区なう～区議会の内容を報告～  
 ・品川区メールマガジン「しなメール」  
 ・私の本棚

- 2P**  
 「〇に近い△を生きる」  
 ・品川区が国家戦略特区に  
 ・区議会講座「特別編・消費税について」  
 ・品川区プレミアム商品券



**百反通りの新しい街路樹**

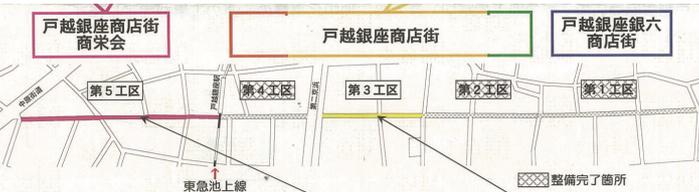
百反通りの一部道路整備に合わせ、ホルトノキが新しい街路樹としてお目見えします。ホルトノキは、400年前ポルトガル人が持ち込み、今の大分県地域に植えたと言いつたわれています。（大分市は、市の木に指定しています。ちなみに、品川区の木はシノキとカエデ）また、平賀源内が実の形が似ていることから、オリーブと間違えポルトガルの木と呼んだともいわれます。ホルトノキは常緑樹で、広葉樹のように一斉に落葉しません。これまで秋の頃になると大量の落葉を心配しなければならなかった百反通りですが、一部の区間ではありますが、だいぶ掃除の手間が省けるようです。

**品川区なう～区議会の内容を報告します～**

1年間の常任委員会活動も5月12日で最終となりました。各委員会のトピックをお知らせします。

**総務委員会「戸越銀座商店街電線類地中化道路整備」**

国道から戸越銀座温泉角までの区間の道路整備が、9月初めまでの工期で行われます。残る最後の区間（第5工区・戸越銀座駅～中原街道）の完成は27年度末を目指しています。



**工の流れ**



**建設委員会「木密地域不燃化10年プロジェクト～西品川2・3丁目地区実施」**

木造住宅が密集する同地区を火災から守るため、「家の解体・

除却費用の全額助成」「空地になった場合への固定資産税等の軽減」などのメニューをそろえ、支援していきます。

説明会が、5月31日（土）午前11時より大崎中学校で開催されます。

**文教委員会「ひきこもりサポート」**

東京都が行っているひきこもりサポート事業で、新たに訪問による相談支援を開始することから、その受付窓口を品川区役所に設けることになりました。相談者に対して、都が委託するお茶の水女子大のサポート相談員が相談にのります。開始時期などは、今後発行される広報などに掲載されます。

**区民委員会「ふれあい掲示板の建て替え」**

区の情報を伝えるために、掲示板が483基設置されています。老朽化が進み、またガラス付きにして雨風から掲示物を保護する必要があることから、3年間をかけて359基が交換されていきます。

**厚生委員会「御殿山小学校西側敷地の活用」**

御殿山小学校は現在改築中ですが、旧校舎が解体された後の敷地に、介護老人保健施設（老健）と図書館が30年度の開設予定で建設されます。老健は在宅介護を支えるためにリハビリ等を行う施設、図書館は現大崎図書館が移転されます。

**内容充実！緊急情報も配信！  
 品川区メールマガジンを刷新**

品川区の配信するメールマガジンが新しくなります。「しながわ情報メール（しなメール）」はこれまでの品川区のお知らせに加え、●緊急情報・防災気象情報 ●その他の防災気象情報を配信します。また、登録時に受け取りたい情報を選択することもできます。

※現在、品川区メールマガジンに登録している方は、自動的に「しなメール」に移行されますが、新たに加わった「緊急情報・防災気象情報」と「その他の防災気象情報」を利用するには、別途登録が必要になりますのでお気をつけください。

**「しなメール」コンテンツ**

**品川区からのお知らせ**

- ・品川区からのお知らせ
- ・広報紙情報
- ・イベント、講座情報
- ・ケーブルテレビ区広報番組情報

**緊急情報・防災気象情報**

- ・緊急、重要なお知らせ
- ・地震情報（震度3以上）
- ・警報、特別警報
- ・大雨、洪水注意報 など

**その他の防災気象情報**

- ・津波情報（東京湾内湾）
- ・河川洪水情報（目黒川）
- ・乾燥注意報 など

新規登録は  
 6月2日（月）から  
 品川区ホームページの  
 「しなメール」から  
 登録できます！



気象庁が発表する  
 気象情報や地震情報  
 などを24時間  
 自動転送します！

「〇に近い△を生きる」  
 正論や正解にだまされるな  
 鎌田實（ポプラ新書）その8  
 「〇と×のレッテルを貼る生き方はお手軽だ。〇と×の発想法は堅苦しく不自由でおもしろみがない。〇と×の間にある無数の△に「別解」に、限りない自由や魅力を感じる」。魅力的で示唆に富んだ言葉（要旨）を紹介し

《健康寿命を伸ばす》  
 1960年代、脳卒中死亡率が全国1位だった長野県は今や平均寿命が1位。がん死亡率は男1位、女2位。健康寿命も長い、男女とも1位。なぜか。「こども」別解力が役に立った。多くの医師は治療改善へ何億もする機械を買って直そうと努力する（「正解」が、致命されたとしても障がいが残る思いをしないよう、相手の身になって考えた。

地域に出かけ脳卒中を防ぐ生活指導を始めた。五つの目標①血圧安定のため塩分を減らす②抗酸化力をつけるため野菜をたくさん食べる③繊維の多いキノコや海藻やコンニャクを食べ腸腸、免疫力を上げる④魚、エゴマ、クルミなどオメガ3系と呼ばれるいい油をとる⑤運動をする

今、長野県の野菜摂取量は日本一。動脈硬化やがんを抑えてくれる。日本全体では、10年間で6%減。果物は17%増、魚介類は24%も減。肉類は9%も増。肉は食べても良いがほとんどに、野菜を徹底的に食べる。これが「別解」。絶対的な「正解」健康法なんてない。おすすめているのは「だらしのないベジタリアン」。どんな人かというところベジタリアンですと言つて野菜をたくさん食べているが、焼肉に誘われると断ることができず何人前も食べてしまうような人。徹底した何々主義はかえって危険、いいものをまんべんなく食べていることが大事なのだ。（おわり）

**私の本棚**